

観光振興推進分野

地域おこし協力隊

Profile

とくなが ゆうき
徳永 侑来 さん (34才) 出身地…東京都江東区
所属…市観光物産協会



令和6年3月に着任し、早くも2カ月が経ちました。観光分野からの地域振興を目指し日々活動しています。休日は市内を知るために出歩くことが多いのですが、最近は海辺を歩くことにはまっています！

協力隊に応募したきっかけ

地域おこし協力隊を知ったのは、東京で行われた三陸沿岸地方の移住イベントやオンラインイベントがきっかけでした。震災を経験した陸前高田市独自の環境で、他ではできない挑戦と体験ができる地域で働きたいと思い、応募しました。

活動内容について

市観光物産協会のウェブサイトに掲載する特集記事の取材や執筆などを少しずつつらせていただいています。これからは暖かい季節になり、陸前高田の美しい海や山のイベントに関わることができるので、自分の役割を果たせるよう一生懸命活動していきたいと思っています。

最後に一言

縁もゆかりもない陸前高田に単身でやってきましたが、この町はとても温かく、気分を落ち着かせてくれる地域であると感じています。協力隊の任期満了後も陸前高田に住み続け、故郷と呼べるような未来を目指して活動していきます。

皆さん、どうぞよろしくをお願いします！



広田半島散策中に
見つけたきれいな貝



佐々木朗希選手応援バスツアーのご案内

プロ野球・千葉ロッテマリーンズ所属の佐々木朗希選手(本市出身)の後援会「佐々木朗希選手を応援する会」では、市民会員限定の応援バスツアーへの参加者を募集します。夏真っ盛りの中、球場の熱気を楽しみながら、一緒に佐々木選手を応援しましょう！

- ◆日程…7月14日(日)午後5時～(対オリックス・バファローズ戦)
- ◆場所…ZOZOマリンスタジアム(千葉県千葉市)
- ◆対象者…後援会の2024年シーズン会員で、市内在住の人(小学生以上)
※小学生及び中学生は保護者1名を同伴すること
- ◆定員…80名 ※先着
- ◆参加費…宿泊料、チケット代、保険代
1名の場合 18,000円(シングルルーム宿泊)
2名の場合 30,000円(ツインルーム宿泊)
3名の場合 42,000円(トリプルルーム宿泊)



日程	出発	球場着	球場発	ホテル着
7月14日(日)	8:00 夢アリーナ	15:00 ZOZOマリンスタジアム	21:00	22:00 ホテル日航成田
7月15日(月)	10:00 ホテル日航成田	17:00 夢アリーナ		

- ◆申込方法…市民会員向けに送付している申込書に参加料を添えて、事務局(夢アリーナたかた内)へ直接提出。
- ◆申込期間…5月19日(日)～31日(金)午前9時～午後5時(土日除く) ※19日(日)のみ、午前9時から正午まで受け付け
- ◆注意事項…★観戦チケットは当日お渡しします。★雨天中止の場合はチケット代を返金します。
★7月5日(金)以降のキャンセル・払い戻しはできません。★佐々木選手が登板しない場合があります。あらかじめご了承ください。

問い合わせ先 「佐々木朗希選手を応援する会」事務局
(夢アリーナたかた内) 村上 ☎0192(22)8448

JICA 海外協力隊募集！「人生なんてきっかけひとつ」

JICA 海外協力隊は、自身の持っている技術や経験を活かし、開発途上国の人々のために様々な活動に取り組んでいます。

独立行政法人国際協力機構(JICA)では、現地の人々と一緒に生活をしながら、互いに学びあい、人づくり国づくりに参加できる方を募集します。募集説明会も開催しますので、ぜひご参加ください。



募集期間

5月17日(金)～7月1日(月)

JICA 海外協力隊 2024 年春募集説明会

- ◆日時…6月23日(日)午後2時～4時
- ◆会場…いわて県民情報交流センター「アイーナ」6階 会議室 601～604
- ◆参加者の声

「英語がペラペラでスキルのある人が参加するイメージでしたが、身近で参加しやすいものだと分かりました」「国際協力に参加する理由は『海外で暮らしてみたい』『新しいことに挑戦したい』など、特別なものでなくて良いんだなと思いました」

問い合わせ先 (公社)青年海外協力協会 JOCA 東北(業務委託先)
☎0223(36)9851 メール:boshu-tohoku@joca.or.jp

詳しく
はこちら



陸前高田市で「繋げる力」を育む・活かす 「JICA 海外協力隊グローバルプログラム」

JICA では、JICA 海外協力隊が開発途上国へ赴任する前に、地域活性化の取り組みを学ぶ75日間の地域実習「グローバルプログラム」を実施しています。

本市では、令和4年からグローバルプログラムの受け入れを行っており、これまでに17名の隊員が本市を訪れ、様々な受け入れ団体での経験を糧に開発途上国で活躍中です。現地での活動状況をオンラインで市民の皆さんに報告するなど、本市と海外を結ぶ橋渡し役として、本市の魅力を世界に伝えてくれています。

本年は5月から7月にかけて受け入れを予定しており、今回はエジプト、ホンジュラス、コスタリカに派遣される協力隊候補生3名が、実習生としてまちづくり、絆づくりに励みます。



地域の介護予防活動に
参加している様子



ほんまるの家でまちの賑わい
づくりに取り組んでいる様子



日本語教室でお互いに文化や
言葉を学んでいる様子